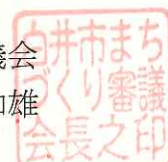


白まち審第2号
平成28年2月16日

白井市長 伊澤 史夫 様

白井市まちづくり審議会
会長 野口 和雄



社会資本総合整備計画（白井北部地区都市再生整備計画）の事後評価について（答申）

平成27年12月3日付け白都第266号により諮問のありましたこのことについては、下記のとおり答申します。

記

本審議会は、都市再生整備計画事業「白井北部地区」の事業評価について概ね妥当であると認めます。

なお、審議会において出された以下の意見について、今後、評価結果のまとめや事業推進にあたり留意されることを望みます。

1. 今後のまちづくりを推進するに当たっては、ニュータウン区域とそれ以外の市域内の市民同士の交流機能を強化することでコミュニティを醸成し、市全体の魅力を高めるよう引き続き努めること。
2. 今後も地域や市民の意見を取り入れた公営施設の整備・改修を行っていくとともに、その運営についても、利用者に意見を伺いながら利用しやすい環境づくりを進めよう努めること。
3. 今後の課題として、白井コミュニティセンターの機能向上のため、防災備蓄庫や駐車場等の充実を図るよう努めること。
4. 当該計画の指標については、目標に対する直接的な設定ではないものもあったため、今後、同種事業の効果を評価する際の指標については、より効果が把握しやすい指標を検討されたい。